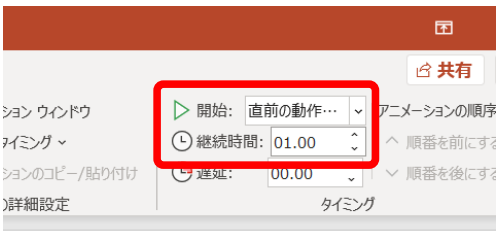

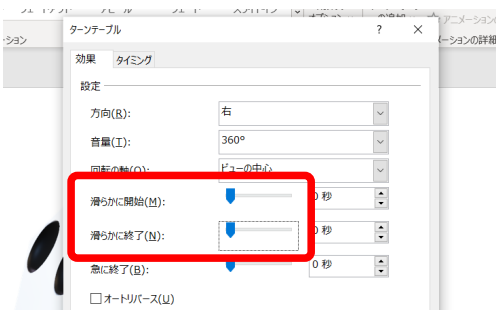
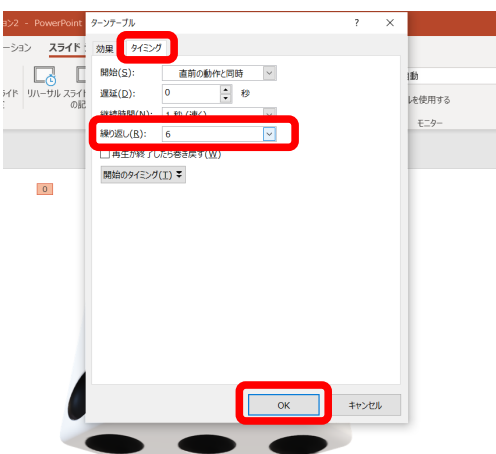
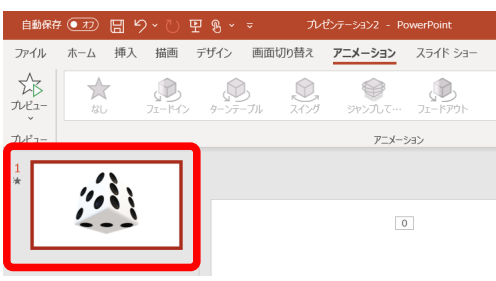




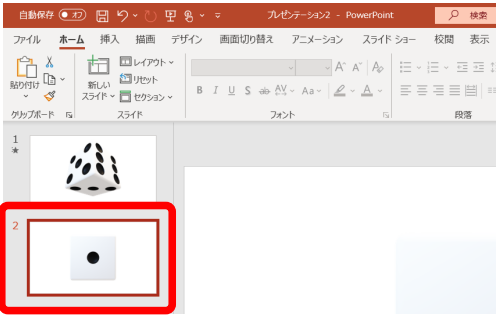
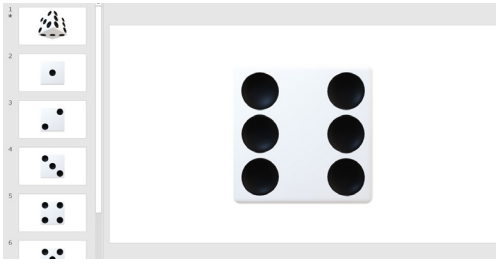

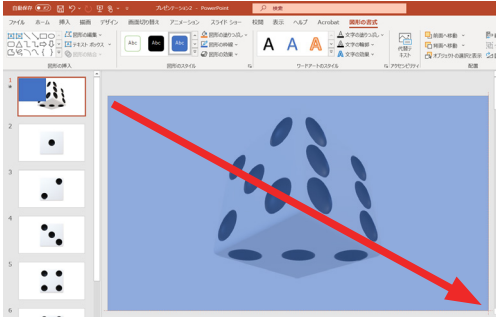
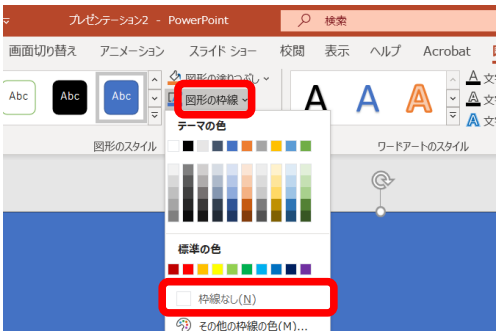


サイコロ

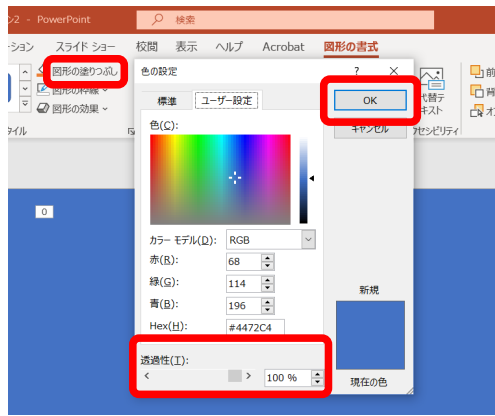
このマニュアルは PowerPoint Office 365 バージョン 2009 で書かれています

1		「レイアウト」→「白紙」。
2		「挿入」→「3Dモデル」→「3Dモデルのストック」。
3		検索窓に「サイコロ」と入力し検索。 お好きなサイコロを選び、「挿入」。
4		3Dモデルの  をクリックしながら動かし、サイコロが一つの頂点で立ってるような形にします。 サイズや位置を適当に調整。
5		「アニメーション」→「ターンテーブル」。

6		<p>「開始」→「直前の動作と同時」。 「継続時間」→「1 秒」。</p>
7		<p>「アニメーション ウィンドウ」をクリック。 アニメーションの項目をダブルクリック。</p>
8		<p>「滑らかに開始」「滑らかに終了」のスライダーを左端に動かし 0 秒に。</p>
9		<p>「タイミング」タブをクリックし、 「繰り返し」に「6」を入力。 「OK」。</p>
10		<p>画面左のスライドのサムネイルをクリックし、 「Ctrl」+「D」キーで、複製。</p>
11		<p>複製した 2 枚目のスライドが選択された状態で、 「アニメーション ウィンドウ」の項目をクリックし、 「Delete」キーで削除。</p>

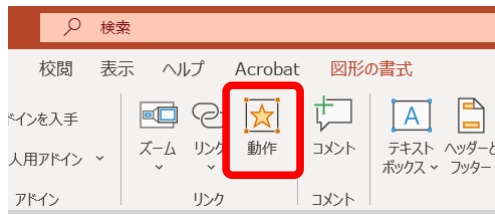
12		サイコロを選択し、「3Dモデル」。「3Dモデルビュー」から1の目を選択。
13		2枚目のスライドのサムネイルをクリックし、「Ctrl」+「D」キーを5回押して複製。
14		それぞれのスライドのサイコロを12の手順と同じように、順に2～6の目にします。
15		1枚目のスライドのサムネイルをクリック。「挿入」→「図形」→「正方形/長方形」。
16		スライドいっぱいには四角形を描きます。
17		「図形の枠線」→「枠線なし」。

18



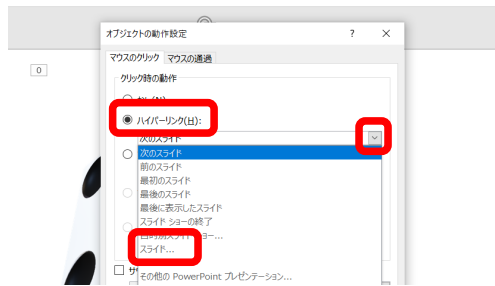
「図形の塗りつぶし」→「塗りつぶしの色」。
「透過性」を「100%」。
「OK」。

19



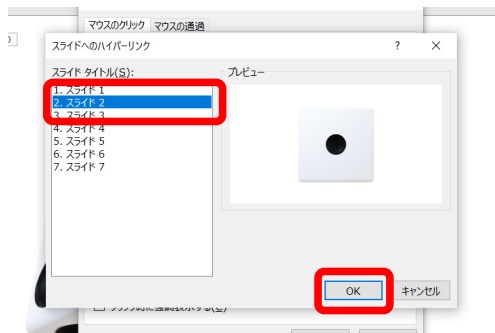
「挿入」→「動作」。

20



「ハイパーリンク」を ON。
「スライド」を選択。

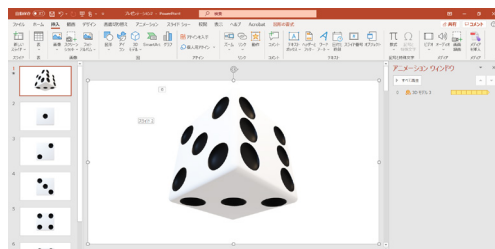
21



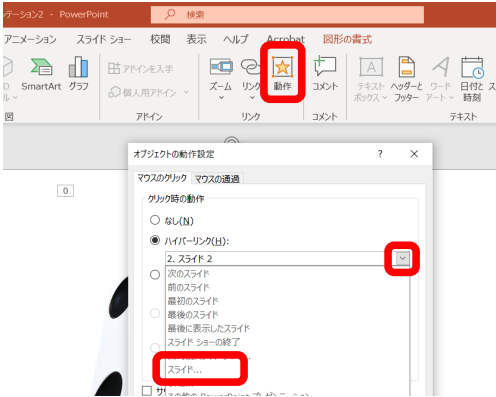
「2. スライド 2」を選択して「OK」。
さらに「OK」。



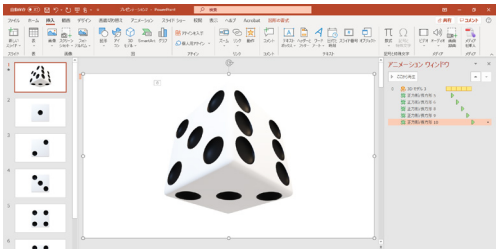
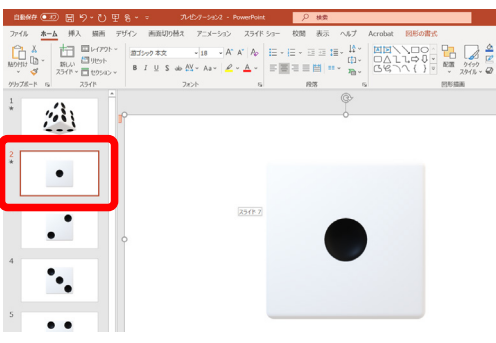
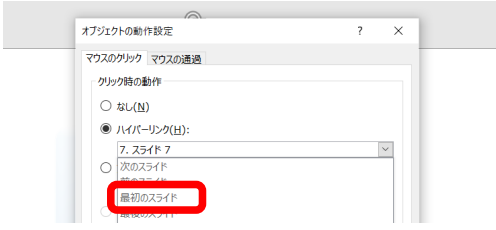
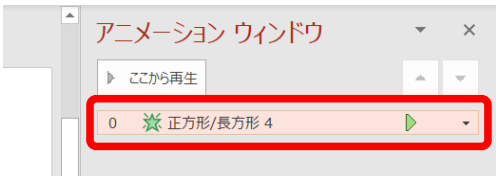
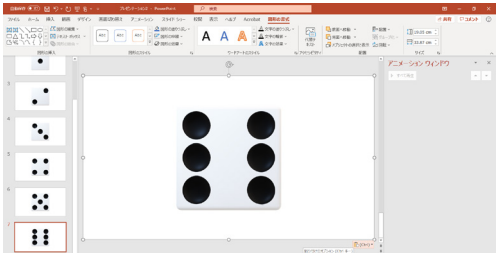
これで、透明な四角形をクリックすると、1の目のスライドにジャンプするようになりました。

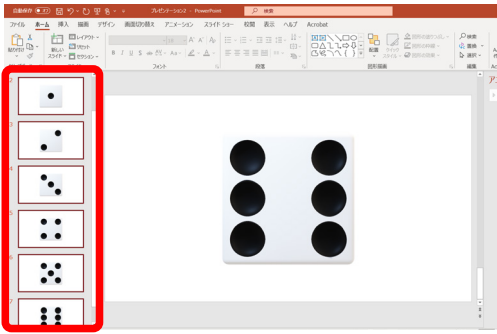
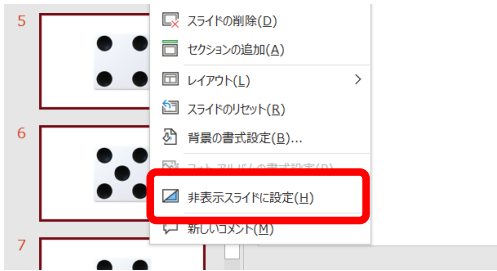
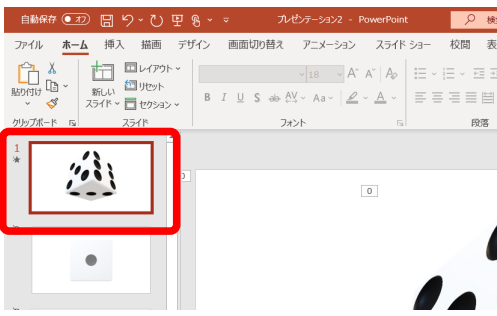
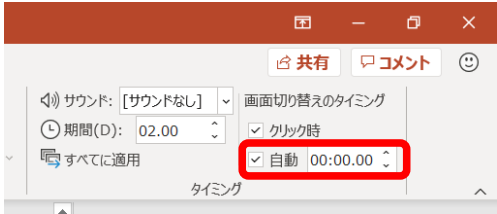
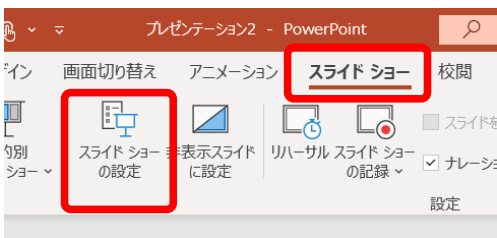
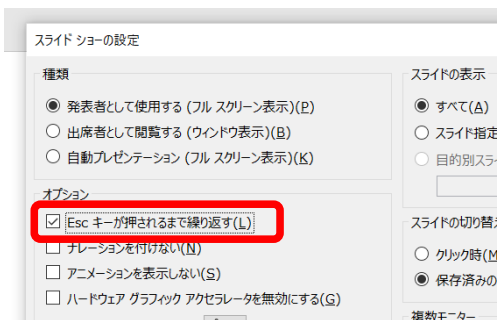
22



「Ctrl」+「D」キーで、透明な四角形を複製。
スライドにぴったり重なる位置に移動。

<p>23</p>		<p>「動作」→「ハイパーリンク」を「スライド」。</p>
<p>24</p>		<p>「3. スライド 3」を選択して「OK」。 さらに「OK」。</p>
<p>25</p>		<p>「アニメーション」→「アピール」。</p>
<p>26</p>		<p>「開始」→「直前の動作と同時」。 「遅延」→「1 秒」。</p>
<p>27</p>		<p>「Ctrl」+「D」キーで、透明な四角形を複製。 スライドにぴったり重なる位置に移動。</p>
<p>28</p>		<p>「挿入」→「動作」→「ハイパーリンク」を「スライド」。 「4. スライド 4」を選択して「OK」。 さらに「OK」。</p>

29		<p>「アニメーション」。 「遅延」を「2 秒」。</p>
30		<p>手順 27～29 を繰り返し、 ハイパーリンク「5. スライド 5」 遅延「3 秒」 ハイパーリンク「6. スライド 7」 遅延「4 秒」 ハイパーリンク「7. スライド 7」 遅延「5 秒」 になるようにします。</p> <p>それぞれの目のスライドへリンクする透明な四角形が 1 秒おきに現れる仕組みです。</p>
31		<p>透明な四角形を、「Ctrl」+「C」キーで、コピー。</p>
32		<p>2 枚目のスライドのサムネイルをクリックし、 「Ctrl」+「V」キーで、貼り付け。</p>
33		<p>「挿入」→「動作」→「ハイパーリンク」を 「最初のスライド」。 「OK」。</p>
34		<p>アニメーションの項目をクリックし、 Delete キーで削除。</p>
35		<p>透明な四角形を選択し、「Ctrl」+「C」キーで、コピー。 3 枚目のスライドのサムネイルをクリックし、 「Ctrl」+「V」キーで、貼り付け。 同じように、4～7 枚目のスライドにも貼り付け ます。</p>

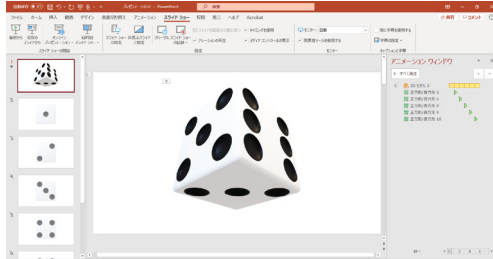
36		2～7枚目のスライドのサムネイルを全て選択。
37		サムネイルの上で右クリックし、「非表示スライドに設定」。
38		1枚目のスライドのサムネイルをクリック。
39		「画面切り替え」→「自動」にチェック。
40		「スライドショー」→「スライドショーの設定」。
41		「Esc キーが押されるまで繰り返す」にチェック。

42



「F5」キーで、スライドショーを観てみましょう。クリックすると、サイコロが止まり、またクリックすると、回りだします。

終了するときは、「Esc」キーを押します。



最後に、仕組みのおさらいです。

サイコロが回り始めると、それぞれの目のスライドにリンクする透明な四角形が1秒ごとに現れます。

5枚の透明な四角形が現れると、スライドショーは終わり、最初に戻り、また順次現れていきます。2～7枚目のスライドは「非表示スライド」なので、ここでは表示されません。

透明な四角形をクリックすると、サイコロの目がある「非表示スライド」にジャンプします。

「非表示スライド」には、「最初のスライド」にリンクした透明な四角形があるので、クリックすると、再びサイコロは回り始めます。